

海上の森地内使用許可・作業許可等(調査研究関係)一覧(H19~H23)

	申請者	使用目的	許可期間
H19	AK大学S	タデ科植物の分類学的再検討のため、任意に選んだ個体 30 本程の継続的な計測	H19.5.3~H19.10.31
	N 大学M	シデコブシの保全生物学的研究のための現地調査	H19.5.15~H20.3.31
	SS研究所H	昆虫捕獲用トラップを用い、ナラ枯れの原因害虫であるカシノナガキクイムシを捕獲	H19.7.30~H19.8.20
	県専門調査員	自然環境保全地域の現地植物調査	H19.9.8
	県自然環境課長	専門調査員による自然環境保全地域の現地調査(包括的許可)	H19.9.19~H19.12.31
	N大学T	土壌採取、タケ・ヒノキ胸高直径測定、土層調査	H19.10.22~H20.3.31
	N大学M	シデコブシの保全生物学的研究のための現地調査	H20.3.30~H21.3.31
H20	NZ大学K	海上の森における鳥類・昆虫類・植物の分布調査	H20.4.19、H20.5.24
	N大学T	タケ生葉採取、リター採取、土壌溶液採取	H20.5.16~H21.3.31
	N大学HZ	マツの寄主昆虫・寄生蜂の現地観察と採集。マツ枯損木試料の採取	H20.6.18~H21.3.31
	N大学K	エゴノキ果実の定期的なサンプリング	H20.7.18~H20.12.31
H21	N大学H	シデコブシの保全生物学的研究のための現地調査	H21.4.12~H22.3.31
	N大学HZ	マツ衰弱・枯損木に穿孔する昆虫類に寄生する寄生蜂の生態に関する研究	H21.4.9~H22.3.31
	NZ大学K	海上の森における鳥類・昆虫類・植物の分布調査	H21.4.18~H21.5.23
	N大学T	竹林化に伴う森林生態系への影響の研究のための現地調査	H21.4.27~H22.3.31
	N大学T	タカノツメの採取(植物生態の研究)	H21.5.18~H21.7.31
	N大学	竹林化に伴う森林生態系への影響の研究のための現地調査(追加分:竹の穂、枝、葉、地下茎、根の採取)	H21.12.17~H22.3.31
H22	IK 大学	土壌水分特性の把握及び自然地盤と造成地盤との比較(土壌水分および雨量観測装置設置2箇所)	H22.4.1~H23.3.31
	IK 大学 T	森の大学キャンパス内の温度比較、海上の森の存在による気温の冷却効果調査	H22.7.1~H22.9.30
	NZ大学K	学外授業による動植物の調査(ギフチョウ個体群調査)	H22.4.17,5.22
	N大学N	里山の植生構造と樹木更新動態研究のための現地調査	H22.4.6~H23.3.31
	N大学T	竹林化に伴う森林生態系への影響の研究のための現地調査	H22.4.12~H23.3.31
	N大学K	海上の森生態系保護区域における鳥類・昆虫類・植物の分布調査	H22.4.17~H22.5.22
	T大学M	ハルリンドウ採取(10株)及び生育地環境調査	H22.4.27
	Y大学S	湿地生植物の遺伝的多様性調査(ミスギホウシ・モウセンゴケ・トウカイモウセンゴケ、ミカキグサの葉の採取)	H22.8.1~H22.10.31
	県自然環境課長	平成22年度自然環境保全地域等追跡調査	H22.8.1.H22.9.12 他
	AK大学T	土壌資料採取および土壌体積含水率、地温、気温・湿度、湧水の水温の現地計測	H22.8.4~H22.8.31
	N大学N	ウメバチソウの採取及び現地調査(種子・葉・株)	H22.10.15~11.30
	NZ大学F	ナラ枯れに伴う植生変化を長期モニタリングするための調査プロット(20m×20m)を設置しての地形測量と毎木調査	H22.10.16.17
	NS協会Y	カシノナガキクイムシ被害地植生等調査(10m×10m)4箇所	H22.10.15.16
	N大学T	シデコブシ保全調査(伐採試験区設定)のための立木伐採	H22.11.10~12.31
H23	N大学N	里山二次林の樹木更新動態研究のための現地調査	H23.3.30~H24.3.31
	NZ大学K	ギフチョウの個体群の調査	H23.4.16
	N大学T	竹林における元素動態の解明	H23.4.14~H24.3.31
	N大学K	チョウ群集を指標とした、生物多様性および森林環境の評価を行う	H23.4.16~H24.3.31
	県自然環境課長	海上の森シデコブシ保全調査(開花、結実などの生育状況調査)	H23.7.5~H24.3.30
	NZ大学F	ナラ枯れ被害調査。固定プロットでの毎木調査および地形測量	H23.10.22~H23.10.23

* 研究の資料採取等を目的としたものを含む